

神経研究の進歩 第34巻 総目次

1990年(第1号～第6号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔特集 小脳歯状核系変性症とその周辺〕

小脳歯状核系研究の新局面一序に

かえて一……………平山 恵造…… 5(1)

歯状核系の機能と形態……………真野 範一…… 9(1)

歯状核系の病理……………新井 信隆……23(1)

DRPLA の神経病理……………飯塚 禮二……34(1)

小脳歯状核系の症候学—変性病変

と血管病変における検討一……

平山 恵造・福武 敏夫・中島 雅士

桑原 聡……………45(1)

進行性ミオクロヌスτέんかん

DRPLA ……………内藤 明彦……56(1)

歯状核系変性症における眼球運動

障害の神経病理学的背景—とく

に Slow Saccade について—…水谷 俊雄……68(1)

歯状核変性症と眼球運動障害…………清水 夏繪……78(1)

歯状核赤核淡蒼球ルイ 体萎縮症の

磁気共鳴画像—オリブ橋小脳

萎縮症との比較—……………

小島 重幸・平山 恵造……84(1)

DRPLA の遺伝について……………

近藤 郁子・金澤 一郎……94(1)

ポルトガル系と本邦 Machado-

Joseph 病の異同 ……………

湯浅 龍彦・宮武 正・大浜 栄作

Coutinho, P.・Sequeiros, J.・

Leite, I.・Andrade, C.……102(1)

Machado-Joseph 病の遺伝……………滝山 嘉久… 113(1)

Ramsay Hunt 症候群と福原病…………福原 信義… 125(1)

Menzel 型遺伝性運動失調症の再

評価……………岩淵 潔・柳下 三郎… 134(1)

〔特集 神経疾患の治療とケア〕

I. 慢性神経疾患のケア

リハビリテーション医療と Re-

storative Neurology—脳卒中

を中心に—……………中村 隆一… 175(2)

慢性神経疾患ケアの問題点…………里吉 啓二郎… 191(2)

老年症例における特殊性…………葛原 茂樹… 199(2)

神経疾患の施設ケアをめぐる

……………近藤 喜代太郎… 211(2)

神経疾患における中間施設の役

割と機能……………近藤 清彦… 221(2)

筋・神経系疾患における在宅人

工呼吸器看護15症例の経験か

ら……………川村 佐和子… 231(2)

ALS における 喉頭摘出術の 意

義……………村上 泰… 238(2)

体外式陰圧人工呼吸器による

Duchenne 型筋ジストロフィ

—患者の在宅治療……………石原 傳幸… 245(2)

在宅慢性神経疾患患者のコミュ

ニケーション障害への対策…………廣瀬 肇… 251(2)

胃瘻形成術患者の栄養管理—経

内視鏡的胃瘻形成術の自験例

を中心に—……………

長谷川 一子・古和 久幸・荻野 裕… 256(2)

慢性神経疾患患者のケアおよび

ケアシステム—とくに QOL

を重視したメンタルケアにつ

いて—

室伏 君士・後藤 基卿・田中 良憲… 263(2)

II. 神経疾患の治療における最近の話題

免疫性神経疾患の Plasmapheresis

—最近の進歩—……………

佐藤 猛・石垣 泰則… 271(2)

顔面・頭頸部異常運動症に対す

る日本製A型ボツリヌス毒素

注射療法の効果……………

福島 孝徳・高見 政美… 283(2)

電氣的深部脳刺激による痛みの

制御……………YOSHIO HOSOUCHI

(翻訳:松居 徹)… 290(2)

癌患者の痛みの治療……………武田 文和… 302(2)

痛みの治療—求心路遮断痛を中

心に—……………石島 武一… 311(2)

〔特集 脳のアミロイド〕

序論——最近の研究の流れと展望

池田 和彦・朝長 正徳… 343(3)

老人斑の超微形態……………小柳 新策… 350(3)

老人斑アミロイドの血管由来……………宮川 太平… 366(3)

老人斑の PAM 染色とその連続

電顕……………巻淵 隆夫… 376(3)

老人斑の免疫組織化学……………山口 晴保… 383(3)

クラーパー斑のアミロイド……………

立石 潤・北本 哲之… 396(3)

β 蛋白前駆体遺伝子およびそのプ

ロモーター……………榊 佳之… 403(3)

プロテアーゼインヒビター領域を

有する β 蛋白質前駆体の活性と

発現……………北口 暢哉・塩尻 聡

高橋 保之・徳島 恭雄… 409(3)

β 前駆蛋白質の同定……………貫名 信行… 422(3)

β 蛋白以外のアミロイド蛋白—と

くに $\alpha 1$ -Antichymotrypsin に

ついて—……………東海林幹夫… 430(3)

Cystatin C (γ -trace) と遺伝性脳

出血

藤原 茂芳・下手 公一・中村 守彦

小林 祥泰・恒松徳五郎・Palsdottir, A.

Jensson, O. …………… 441(3)

アミロイド・アンギオパチー—脳

血管障害との関連—……………山之内 博… 451(3)

〔特集 神経成長栄養因子〕

神経系の成長栄養因子……………

古川 美子・林 恭三… 515(4)

神経成長因子 (NGF) とアストロ

サイト……………

古川 昭栄・古川 美子・林 恭三… 526(4)

神経成長因子受容体 (NGF レセ

プター)—その構造と機能およ

び神経系における発現—……………祖父江 元… 539(4)

アストロサイト由来突起伸張因子

……………森 俊夫… 555(4)

脳神経系におけるインターロイキ

ンの役割……………濱 登希子・畠中 寛… 565(4)

脳とミクログリア……………

中嶋 一行・濱之上 誠

下条 雅人・高坂 新一… 577(4)

IGF II と中枢神経系……………高橋 慶吉… 591(4)

神経成長栄養因子としてのガング

リオシド……………辻 崇一… 598(4)

神経系のプロテオグリカンの性質

とその作用……………仙波りつ子… 612(4)

細胞接着因子—N-CAM と L_1 分

子—……………阿相 皓晃・植村 慶一… 620(4)

突起伸張とプロテアーゼインヒビ

ター……………斎藤祐見子・川島 誠一… 632(4)

筋由来神経成長栄養因子……………田口 隆久… 642(4)

アルツハイマー病と神経栄養因子

……………内田 洋子… 651(4)

脳虚血と神経成長栄養因子……………

山田 和雄・早川 徹・木下 章

片岡 和夫・甲村 英二… 660(4)

〔特集 脳機能の画像化〕

序 論……………久留 裕… 683(5)

PET による脳代謝の測定 ……………

一矢 有一・増田 康治… 684(5)

PET による痴呆患者の解析 ……………福山 秀直… 693(5)

脳循環代謝測定による局所脳作動

の解析—ポジトロン CT(PET)

による Activation Study につ

いて—……………

上村 和夫・菅野 巖・藤田 英明… 702(5)

PET による脳のレセプター測定

井上 修・館野 之男… 714(5)

SPECT 用脳機能診断薬剤……………横山 陽… 723(5)

脳血流 SPECT の臨床的有用性

……………松田 博史・久田 欣一… 732(5)

Xc-133 吸入法 SPECT による脳

血流の測定……………駒谷 昭夫・山口 昂一… 744(5)

Cold Xenon-CT 法と IMP-SPECT

法による脳血流画像の臨床的検

討…栗山 良紘・中村 雅一・丸山 路之… 753(5)

中枢神経系における MR Angio-

graphy の臨床的有用性 ……………

大内 敏宏・徳丸 阿耶… 765(5)

MR Spectroscopy による脳の画

像化……………成瀬 昭二… 778(5)

NMR 画像法を用いた中枢神経系

疾患の定性的診断……………

安里 令人・小西 淳二… 792(5)

ニューロナビゲーターの脳外科手

術への応用……………渡辺 英寿・真柳 佳昭

- 小杉 幸夫・高倉 公朋… 807(5)
 脳腫瘍の放射線治療計画—映像診
 断から—……………竹中 榮一… 816(5)

〔第25回 脳のシンポジウム〕

1. 開会の辞 ……………森 和夫… 855(6)
2. 挨拶 ……………佐野 圭司… 856(6)
3. 生体リズムに関する神経科学的アプローチ
 - 1) 視交叉上核内ニューロンの機能形態—とくにVIPニューロンの動態と Circadian Entrainment—……………井端 泰彦・岡村 均・岡本庄之助 857(6)
 - 2) サーカディアンリズムと視交叉上核—電気活動から機能分子へ……………篠原 一之・竹内 潤一・長崎 紘明
 徳増 亜古・井上 慎一…………… 865(6)
 - 3) *In Vitro* 視交叉上核の電気活動および Deoxyglucose Uptake 代謝活性リズムについて……………柴田 重信・富永 恵子… 873(6)
 - 4) 視交叉上核非依存性サーカディアンリズム……………本間 研一… 883(6)
 - 5) 哺乳動物のリズム同調機構—とくに臨床応用面から—高橋 清久・大川 匡子・村上 昇… 892(6)
4. 神経科学における分子生物学的アプローチ
 - 1) 神経細胞・細胞骨格の分子構築と機能—その分子細胞生物学的アプローチ—(抄録)……………廣川 信隆… 901(6)
 - 2) 受容体と GTP 結合蛋白質……………星野 真一・宇井 理生… 903(6)
 - 3) カドヘリンによる細胞選別と神経系形成(抄録)……………竹市 雅俊… 910(6)
 - 4) アセチルコリン受容体の構造と機能……………三品 昌美… 911(6)
5. 大脳基底核—その構造・作動機構と病態—
 - 1) 細胞の形態と構成からみた大脳基底核……………岩堀 修明… 921(6)
 - 2) 神経結合からみた大脳基底

- 核……………中村 泰尚・徳野 博信… 928(6)
- 3) 四肢運動と淡蒼球-視床-大脳皮質投射系……………陣内皓之祐… 937(6)
 - 4) 四肢運動と被殻・淡蒼球系……………木村 実… 945(6)
 - 5) 眼球運動と大脳基底核……………彦坂 興秀… 953(6)
 - 6) 発作波の大脳皮質-視床-基底核伝播—継時二重標識デオキシグルコース法による検討—……………小野 憲爾・馬場 啓至・森 和夫… 962(6)
 - 7) 大脳基底核梗塞に伴う同側黒質の変化……………田村 晃・佐野 圭司… 968(6)
 - 8) 振戦発現機構の分析と治療……………今井 壽正… 976(6)
 - 9) 舞踏運動の病態と発現メカニズム……………金澤 一郎… 986(6)
 - 10) ジストニーの病態生理と診断上の問題点……………柳澤 信夫… 993(6)
 - 11) 無動症の分析……………橋本博太郎…1003(6)
 - 12) 固縮の発現機構—仮説—……………大島 知一…1011(6)
 7. 挨拶 ……………北村 勝俊…1018(6)
 8. 閉会の辞 ……………内藤 芳篤…1019(6)

〔綜 説〕

- 視床下部ニューロンの向不垂体領域……………新見 道夫… 322(2)
- イヌ・ナルコレプシーにおけるカププレキシー—ノルアドレナリン, コリン作動性機構の役割—
 西野 精治・Emmanuel Mignot
 黒田 健治・堺 俊明
 William C. Dement …………… 461(3)

〔原 著〕

- 孤発性オリブ橋小脳萎縮症の小脳歯状核の定量形態学的検討…
 福谷 祐賢・中村 一郎・小林 克治
 山口 成良・松原 六郎・伊崎 公徳
 倉知 正佳…………… 148(1)
- 歯状核赤核淡蒼球レイ 体萎縮症(DRPLA) 脳における神経伝達物質の分析……………
 中西 典子・岩淵 潔・村上 信之

(4)

黒沢 崇四・池田 輝明・高畑 直彦

金澤 一郎…………… 156(1)

脳血管・老人斑アミロイドの構成

成分の検討—とくに β 蛋白以外

の構成成分の存在について—玉岡 晃… 474(3)

延髄縫線核の循環調節における

GABA およびセロトニン作動

系の関与……………小倉 弘章… 489(3)

睡眠時無呼吸症候群における高血

圧症の発症機序—とくに交感神

経系の役割について—……………

田代 哲男・清水 徹男・飯島壽佐美

粉川 進・大川 匡子・菱川 泰夫… 827(5)

[書 評]

「筋ジストロフィーはここまです

かった—厚生省研究班20年の歩

み—」……………荒木 淑郎… 844(5)

「脊髄のMRI—総合画像的アプ

ローチャー」……………木下 和夫… 844(5)

「標準脳神経外科学 第5版」……………生塩 之敬… 845(5)

「一筋縄ではいかなかった 脳動

脈瘤の手術」……………戸谷 重雄… 846(5)

「神経科学レビュー 4」……………亀山 正邦…1020(6)

「新生理科学大系 第9巻：感覚

の生理学」……………丹治 順…1020(6)

「CT・MRI診断のための断層解

剖アトラス—頭部—」……………山口 昂…1021(6)